

審判のホイッスルについて

当部では、今年度より生徒以外（監督やコーチ、帯同審判等）が審判をする際には通常のホイッスルを使用していただくことにしました。（生徒のセカンドレフェリーについては引き続き電子ホイッスルの使用を可とします）

電子ホイッスルはコロナ禍の中における一時的な措置であり、バレーボールの審判は通常は口にくわえるホイッスルを使用します。また、電子ホイッスルは音色が似ているため、隣のコートで音が途中でストップしてしまったりすることがありました。さらに通常のホイッスルと比較して音量も小さいため、声援で音が聞こえなくなることがありました。

これらの理由により、観客の制限もない以前の形式に戻ったことにもない、電子ホイッスルの使用は（使い回す恐れのある）生徒のみとし、それ以外の審判は通常のホイッスルの使用をお願いいたします。

ご自身のホイッスルをお持ちでない方は、短管と長管の 2 種類のホイッスルをご用意ください。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。